

サイクロン式キャニスタークリーナー

CT-777

品番

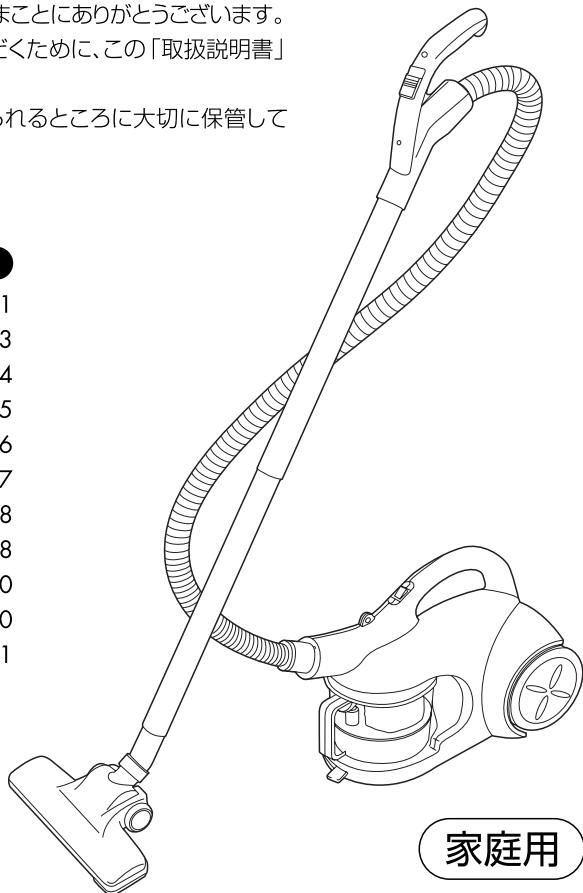
取扱説明書

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- この製品を安全に正しくお使いいただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。

もくじ

| | |
|-----------------|----|
| ●安全上のご注意 | 1 |
| ●ご使用にあたってのお願い | 3 |
| ●各部のなまえ | 4 |
| ●組み立てかたとはずしかた | 5 |
| ●使いかた | 6 |
| ●ゴミを捨てるときは | 7 |
| ●収納のしかた | 8 |
| ●お手入れ | 8 |
| ●修理サービスを依頼される前に | 10 |
| ●仕様 | 10 |
| ●保証とアフターサービス | 11 |



家庭用

この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源、電圧が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずお読みください。また、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

●ここに示した注意事項は、本製品を安全にお使いいただき、あなたや他人の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』と『注意』に区分しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

| | |
|-------------|---|
| △ 警告 | 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| △ 注意 | 誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかる拡大損害を示します。) |

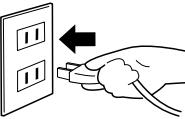
図記号の意味と例

| | |
|--|--|
| | ○は、「してはいけないこと」を意味します。具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。) |
| | ●は、「必ずしなければならないこと」を意味します。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。(左図の場合は、「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。) |

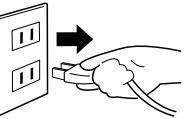
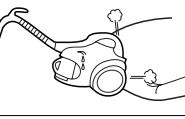
△ 警 告

| | |
|--|--|
| 分解禁止 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または当社サービスセンター(☞P11参照)にご相談ください。 | 使用禁止 電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。 |
| 100V以外 禁止 定格15A以上のコンセントを単独で使う コンセントを単独で使う 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。 | 水場での使用禁止 風呂場などの水場では絶対に使用しない また、本体を水につけたり、水をかけたりしない 感電及び故障の原因になります。 |
| AC 100V 交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。 | 禁止 灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の氣のあるものやトナーなどの可燃物を吸わせない 火災の原因になります。 |
| プラグを抜く ご使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く 感電やけが、やけどの原因になります。 | ガソリン シンナー X |

⚠ 警告

| | |
|--|--|
| <p>! 確実に差し込む</p> <p>差し込みプラグは根元まで確実に差し込む 不完全な差し込みは、感電や発熱による火災の原因になります。</p>  | <p>ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p>  |
| <p>! 禁止</p> <p>電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない 電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。</p> | <p>引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しない 爆発や火災の原因になります。</p>  |
| <p>! 強制</p> <p>差し込みプラグのほこりなどは定期的にとる 感電や発熱による火災の原因になります。</p> | <p>! 禁止</p> <p>本体の排気口にピンや針金などの異物を入れない 感電の原因になります。</p> |

⚠ 注意

| | |
|---|---|
| <p>! 禁止</p> <p>差し込みプラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。</p>  | <p>使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>  |
| <p>! 禁止</p> <p>吸入口をふさいで長時間運転しない 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。</p>  | <p>! 電源スイッチを「切」にする</p> <p>差し込みプラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを「切」にしてから抜き差しする モーターが急に回ると反動で本体が倒れ、けがをしたり床などを傷つける原因になります。</p> |
| <p>! 禁止</p> <p>排気口はふさがない 過熱による本体の変形や故障、発火の原因になります。</p>  | <p>! 禁止</p> <p>ぬれているダストカップやフィルターを使用しない 感電・故障の原因になります。</p> |
| <p>! 火気禁止</p> <p>火気に近づけない 本体の変形によるショート、発火の原因になります。</p>  | <p>! 禁止</p> <p>フロアナズルや延長パイプを壁や家具にぶつけない 壁や家具を傷つける原因になります。</p> <p>! 禁止</p> <p>フロアナズルを床などに強く押しつけたり、横方向にすべらせない 床などを傷つける原因になります。</p> |

ご使用にあたってのお願い

事故や故障を防ぐために、必ずお守りください。

- このクリーナーは家庭用です。業務用として使用はしないでください。
- フロアノズルなどのゴミづまり防止のため、大きめのゴミはあらかじめ取り除いてください。
- 掃除の目的以外に使用しないでください。

電源コードを持って引っ張ったり、釘などに掛けたりして本体をぶら下げない

- 電源コードがいたむ原因になります。

電源コードの付け根に無理な力を加えない

- 電源コードがいたむ原因になります。

本体を床にこすりつけたり、引きずったりしない

- 床や、本体を傷つける原因になります。

フロアノズルを床や家具などに強く押しつけない

- 床や、家具などを傷つけたり、本体やノズルに無理な力が加わり故障の原因になります。

ビニールや紙くずなどの大きなゴミは、あらかじめ取り除いておく

- 本体やパイプ、ノズル、ホースを詰まらせる原因になります。

次のものは吸わせない

- 水などの液体や湿ったゴミ
- ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
- 多量の砂や粉末など、フィルターが目詰まりするもの
- 殺虫剤などの薬品類
- 故障の原因になります。

ゴミ捨ては早めに

- ゴミをたくさんためたまま使用すると吸引力が弱くなり、モーターの故障の原因になります。

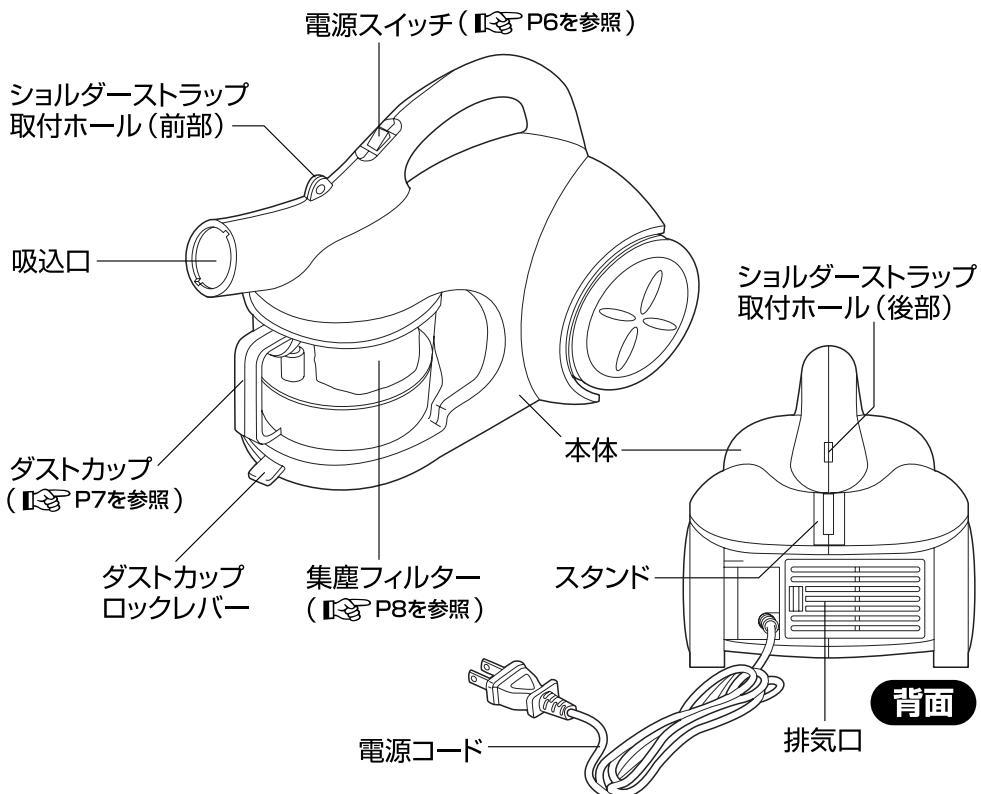
ショルダーストラップやホースを持って振り回さない

- ショルダーストラップやホースが切れて落下したり、まわりの家具などにぶつかり破損の原因になります。

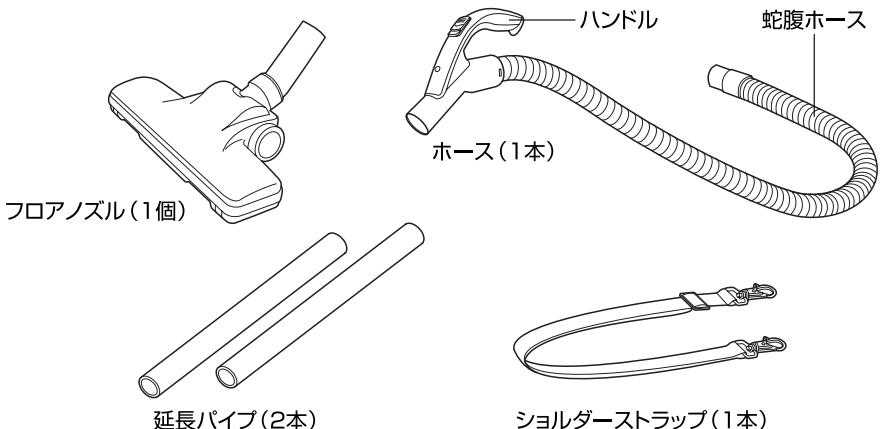
フィルターは定期的にお手入れを

- フィルターがゴミなどで目詰まりすると吸引力が弱くなりモーターの故障の原因になります。

各部のなまえ



付属品

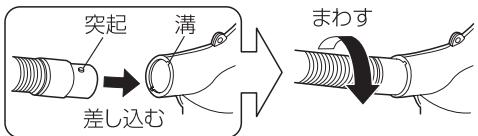


組み立てかたとはずしかた

ホースを本体に取り付ける

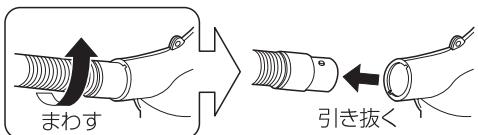
1 ホースを本体に取り付ける

蛇腹ホースの突起を吸気口の溝に合わせて差し込み、図の方向に止まるまでまわします。



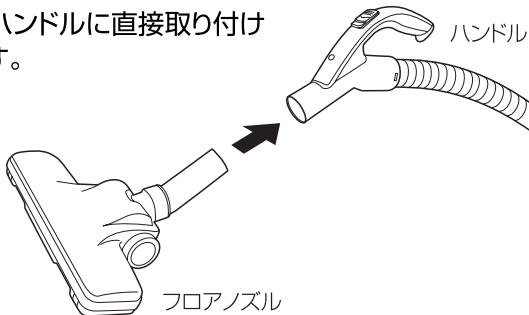
2 はずしかた

蛇腹ホースを図の方向に止まるまでまわし引き抜きます。



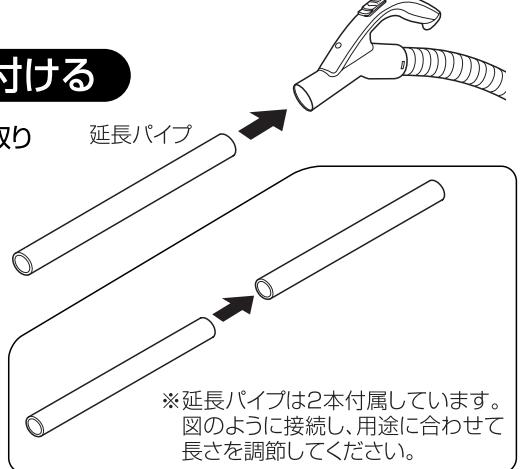
フロアノズルをハンドルに取り付ける

- フロアノズルはハンドルに直接取り付けることができます。



延長パイプを使って取り付ける

- フロアノズルは延長パイプを使って取り付けることができます。

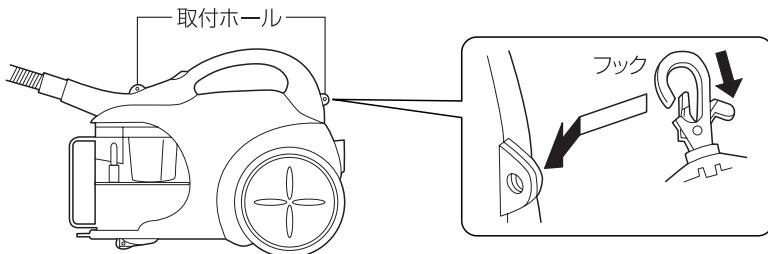


使用中に外れないよう、しっかりと差し込んでください。

ショルダーストラップを取り付ける

肩に掛けて使用する場合はショルダーストラップを取り付けます。

ショルダーストラップのフックを確実に取付ホールに取り付けてください。



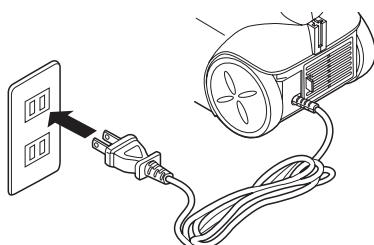
△ご注意

- 本体の後側には排気口があります。肩に掛けて使用する場合は、排気口をふさがないようにしてください。
- フックは確実に取り付け、はずれないことを確かめて使用してください。
- ショルダーストラップを持って本体を振り回さないでください。

使いかた

1 差し込みプラグをコンセントに差し込む

根元までしっかりと差し込んでください。



2 電源スイッチを「入」にする

電源スイッチ



お願い

差し込みプラグをコンセントに差し込むときは、必ず電源スイッチを「切」にしてから差し込んでください。

電源スイッチを「入」にしたままコンセントに差し込むと急にモーターが回り、反動で本体が倒れたり、思わぬ方向に動き、けがをしたり、家具や床などを傷つけたりする原因になります。

※使用後は必ず電源スイッチを「切」にしてください。

使いかた

吸込力の強弱調節

- ハンドルのスライドカバーの開閉で吸込力の強弱が調節できます。



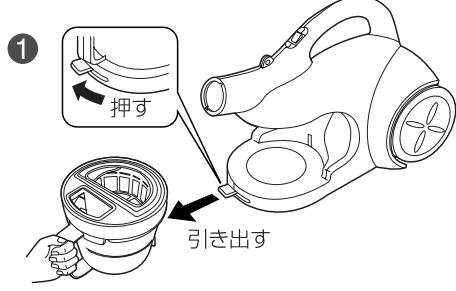
ゴミを捨てるときは

ゴミがたまると吸引力が弱くなり、モーターの故障の原因になります。ゴミがたまる前に捨ててください。

- ゴミを捨てる前には必ず電源スイッチを「切」にしてください。

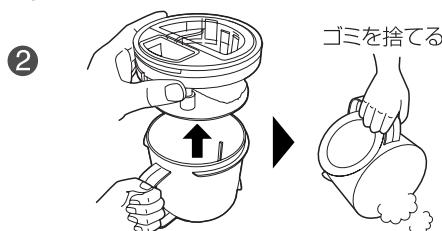
1 ダストカップをはずす

ダストカップロックレバーを矢印の方向に押し、ダストカップを図のように手前に引き出してはずします。



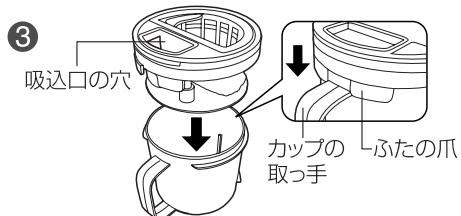
2 ダストカップのふたをはずす

ダストカップのふたをはずして、中のゴミを捨ててください。



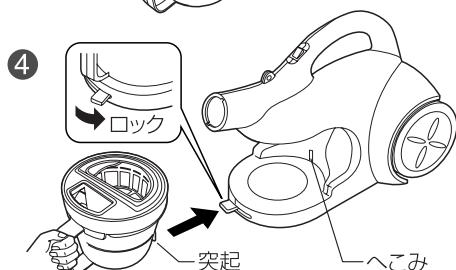
3 ダストカップのふたを取り付ける

ダストカップのふたの爪を取っ手に合わせて固定します。



4 ダストカップを取り付ける

ダストカップ後側の突起を本体のへこみに合わせて入れ、ダストカップロックレバーを図の方向にセットします。

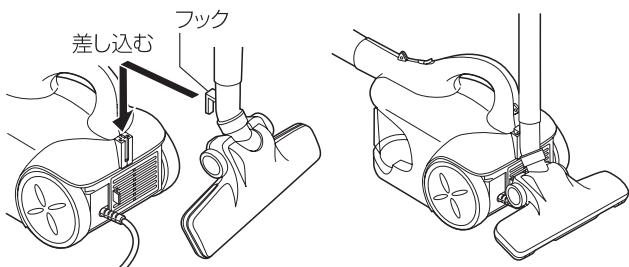


お願い

- ダストカップのふたをはずすときはゴミが散らないように注意してください。
- ダストカップを落とさないようにしっかりと持ってください。

収納のしかた

- フロアノズルのフックを本体のスタンドに差し込みます。



お手入れ

⚠ 警告

お手入れの際は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜く
感電やけがをすることがあります。

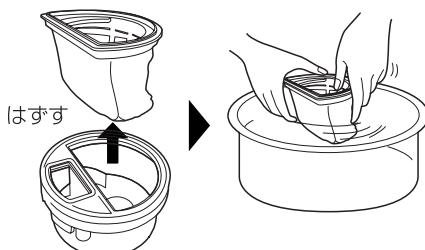
各フィルターがつまると吸引力が弱くなり、モーターの故障の原因になります。
各フィルターのお手入れは定期的におこなってください。

砂や粉末は著しくフィルターに汚れが付着して目詰まりをおこす恐れがあります。
このようなものを吸い取ったときはすぐにフィルターをお手入れしてください。

集塵フィルターのお手入れ

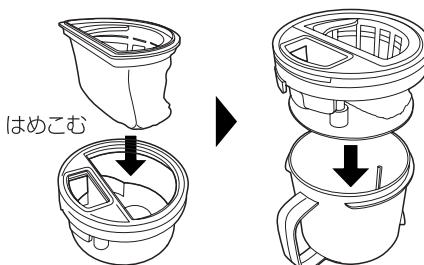
1 ダストカップとふたをはずす

本体からダストカップをはずし、ふたをはずします。☞ P7を参照



2 集塵フィルターをはずす

ダストカップのふたから集塵フィルターをはずします。集塵フィルターは水で軽く押し洗いし、よく陰干してください。



3 集塵フィルターを取り付ける

よく乾かした後、集塵フィルターをダストカップのふたにはめこみます。
ダストカップにセットし本体に取り付けてください。☞ P7を参照

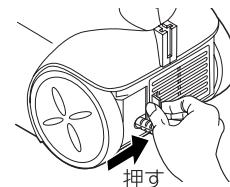
集塵フィルターは消耗品です

お手入れしても汚れが取れなくなった場合は、集塵フィルター(EX-0551-10)を交換してください。
お求めは、お買い上げの販売店または当社サービスセンター(P11参照)にご連絡ください。

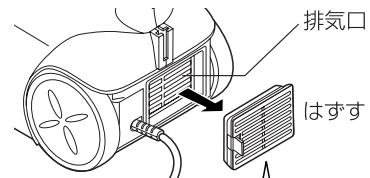
お手入れ

排気フィルターのお手入れ

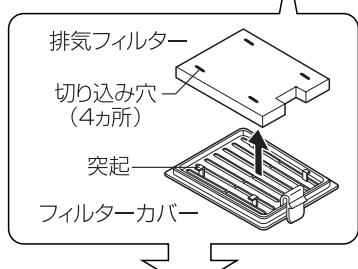
- フィルターカバーのツメを図の方向に押してはずします。



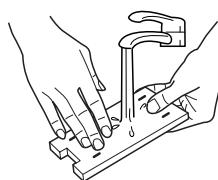
- 本体の排気口の汚れを落とします。排気フィルターは、はずして水洗いし、陰干ししてよく乾かしてください。



- 乾いた排気フィルターは、はずしたときと逆の順序で4カ所の切り込み穴をフィルターカバーの4カ所の突起にはめこんで取り付けてください。



- フィルターカバーを本体にパチッと音がするようにはめこんでください。



| 名 称 | お手入れの方法 |
|---------|--|
| 本 体 | やわらかい布に水または水でうすめた中性洗剤を少量含ませてふいてください。 最後にからぶきをしてください。 |
| ノ ズ ル 類 | フロアノズルに引っかかった糸くず、わたゴミなどは、ピンセットで取り除いてください。 |
| ダストカップ | 汚れを水洗いしたあと、やわらかい布でふきとり、よく陰干してください。 【※】取りつけ方はP7を参照してください。 |
| お願 い | ●本体の丸洗いはしないでください。 ●シンナー・ベンジン・ミガキ粉などを使用しないでください。 変質・変色の原因になります。 |

修理サービスを依頼される前に



修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

火災、感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

故障かな?と思ったときは次の点をお調べください。

| このようなとき | お調べいただくこと | なおしかた |
|------------|---------------------------|-------------------------|
| モーターが回転しない | 差し込みプラグがコンセントに差し込まれていますか? | 差し込みプラグをしっかりと差し込んでください。 |
| 吸引力が弱い | ダストカップが一杯になっていませんか? | ゴミを捨ててください。 |
| | ノズルやホースにゴミが詰まっていますか? | 詰まっているゴミを取り除いてください。 |
| | 集塵フィルターの汚れがひどくありませんか? | 集塵フィルターをよく洗ってください。 |
| | 排気フィルターの汚れがひどくありませんか? | 排気フィルターをよく洗ってください。 |

仕様

| | | | |
|-----------|----------------|----------|--|
| 型 番 | CT-777 | 外 形 尺 法 | 幅186×奥行300×高さ222mm(本体のみ) |
| 電 源 | AC100V 50-60Hz | 質 量 | 2.2kg(本体のみ) |
| 消 費 電 力 | 700W | 電源コードの長さ | 5m |
| 吸 込 仕 事 率 | 120W | | |
| 運 転 音 | 73dB | 付 属 品 | フロアノズル(1個)・延長パイプ(2本) ホース(1本)・ショルダーストラップ(1本) |
| 集 塵 容 積 | 約 0.3L | | |

※集塵フィルターやノズル・ホースなど付属品類のお求めは、当社サービスセンター(P11参照)にご連絡ください。

保証とアフターサービス

1 この製品には保証書がついています。

保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は…

販売店または当社サービスセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

この製品に
についての
ご質問は

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

〒340-0801 埼玉県八潮市八條1477(名鉄運輸(株)八潮営業所内)

TEL:048-933-3388 FAX:048-933-3372

営業日 月曜～金曜(但し、祝日は除きます。) お電話受付時間 9:30～17:00

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検を!



このような症状はありませんか?

- 電源を入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを動かすと、通電したり、しなかつたりする。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから差し込みプラグを抜いて、必ず販売店または当社サービスセンターに点検をご相談ください。



株式会社 シー・シー・ピー

本 社：〒332-8521 埼玉県川口市栄町3-1-8

大阪支店：〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-8-14 肥後橋SKビル4階

TEL:(048) 254-1004(ダイヤルイン)

TEL:(06) 6444-2122(代)